

秋の野に 咲きたる花を 指折(ゆびを)り かき数ふれば 七種(ななくさ)の花

校長 木戸 恒徳



『春の七草』は、今でも、1月7日に『七草がゆ』を食べて、一年間の無病息災を祈る風習が残っているほど、そしてその頃には、スーパーの店頭で『春の七草』が並ぶほど、親しまれています。「スーパーで売られている商品を見て、『春の七草』を覚えた」という人もおられるのではないのでしょうか。

でも、秋にも『七草』があることは、意外と知られていないようです。『秋の七草』という言葉それ自体は知っていても、「では、秋の七草を言ってみて」と聞かれて、すべてを言える方は、もっと少ない。そんな状況なのだと言える記事を目にしました。

『秋の七草』は、山上憶良が読んだ『秋の野に 咲きたる花を 指折り かき数ふれば 七種の花』(『万葉集』巻8 1537)の歌が始まりです。「秋の野に咲いている花を指折って数えれば7種類の花が美しい」と詠み、次の1538で、『萩の花 尾花 葛花 撫子の花 女郎花 また藤袴 朝顔の花』(「はぎ すすき くず なでしこ おみなえし ふじばかま ききょう」)の7種類の花をあげています。これが現在も『秋の七草』として伝わっているのです。

最近では、情報の時代、映像の時代です。なので、ちょこちょこ入力して検索すれば、『秋の七草』の映像が手に入り、それを見て「これがそれか…」とわかった気になってしまふところがあります。でも、やっぱり『実物〔本物〕』を見る、触る、嗅ぐなどは大切だと思うのです。実は、学校の花壇に『秋の七草』の中の『はぎ なでしこ おみなえし ふじばかま ききょう』を、園芸ボランティアさんが、植えて、育ててくださっています。

「本物に触れろ！」と語られる方がおられます。映像が、写真が、偽物だということよりはまったくありません。でも、成文っ子のみんなには、「映像を見て、写真を見て、わかった気になって終わり」という人にはなあってほしくないと思っています。なので、今の季節、園芸ボランティアさんが、『秋の七草』の中のいくつかを学校に植えて育ててくださっているのはとても有り難いと、感謝するばかりと思っています。いつでもどこでも「本物に触れろ！」が通用するわけではないのは当然です。でも、できるなら、成文っ子たちには、『本物』と言われるものに数多く触れて、人としての心を豊かにして、豊かな人生を歩んでほしいものだと願っています。お家と学校が、同じ思いを持って、なお一層に連携・協力し、子どもたちを育てることができるならば幸いです。

10月では、19日(金)の『連合体育大会』で、市内全小6生を代表し、6年生・2名の成文っ子が、堂々としたとても立派な『選手宣誓』をやり遂げ、感動を生みました。



11月の予定

H30.11月

日	曜日	主な行事
1	木	音楽会準備 チャレンジタイム
2	金	音楽会(児童鑑賞)
3	土	音楽会(保護者鑑賞) 《文化の日》
4	日	
5	月	代休日 諸費引落
6	火	
7	水	避難訓練 委員会活動 キャリア教育(5年)
8	木	避難訓練予備日 チャレンジタイム
9	金	尼崎市小学校音楽会(午前・4年)
10	土	
11	日	
12	月	朝会
13	火	
14	水	クラブ
15	木	チャレンジタイム 諸費引落

日	曜日	主な行事
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	個人懇談(～11/22まで)
20	火	
21	水	
22	木	
23	金	《勤労感謝の日》
24	土	
25	日	
26	月	保健集会
27	火	さわやかジョギング開始(～12/6まで)
28	水	
29	木	チャレンジタイム
30	金	

【12月の主な行事】

- 3日(月) 朝会
- 5日(水) 委員会
- 6日(木) 代表委員会
- 7日(金) マラソン大会
- 10日(月) マラソン大会予備日
- 14日(金) もちつき大会
- 20日(木) 給食終了 集団下校
- 25日(火) 終業式 大掃除



【協力に感謝】

『赤い羽根共同募金について』
赤い羽根共同募金にたくさんのご協力をいただき感謝いたします。みんなで支え合って豊かな社会や生活を育む…そんな想いが成文っ子たちの『心』に広がることを願って取り組んでいます。
今年度は、4,000円の募金が集まりました。ありがとうございました。



